

第2回住まいのセミナー・相談会の実施報告について

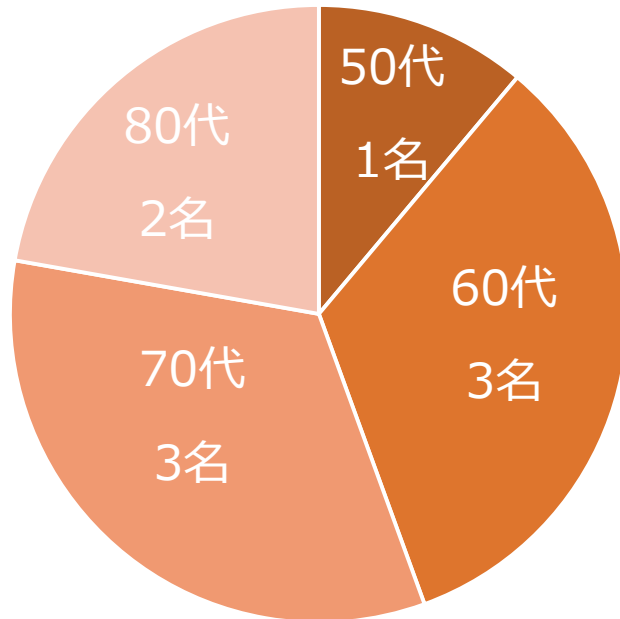
令和元年度第2回空家等対策協議会 — 資料① —

開催日 令和元年10月18日（金） 13時30分～16時30分

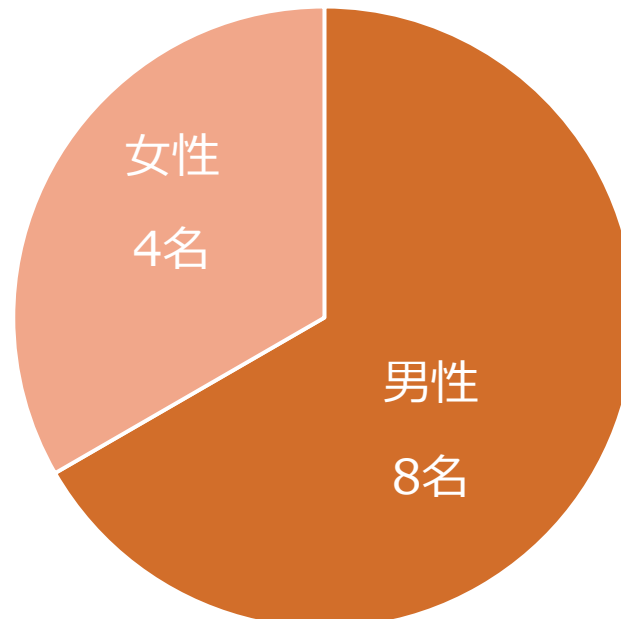
参加者 12名（当日申込2名）
セミナー参加者：11名、相談会参加者：10名
（両方参加：9名、セミナーのみ：2名、相談会のみ：1名）



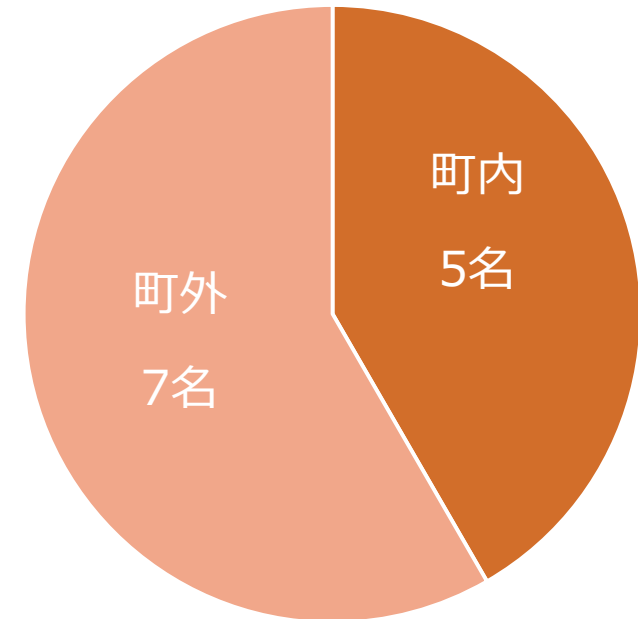
〈セミナーの様子〉



〈年代構成比〉



〈男女比〉

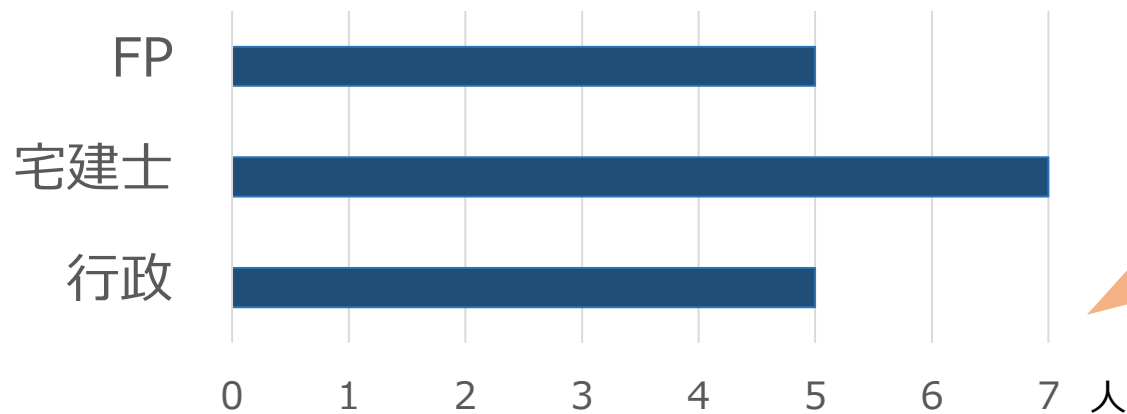


〈町内外比〉

開催の**周知は、広報紙・ホームページ・Facebook**に掲載したほか、高齢化率の高い、百合が丘地区の**地域の通いの場**で配布、データベースに登録されている空き家所有者に対し、**ダイレクトメール**を送付した。

テーマ	所属	講師
空き家の現状と町の空き家対策	都市整備課	中野卓幸
空き家になった物件の扱い方	神奈川県宅地建物取引業協会	徳増源七氏
エンディングノート	かながわFP生活相談センター	小林徹氏

〈参考になった内容〉



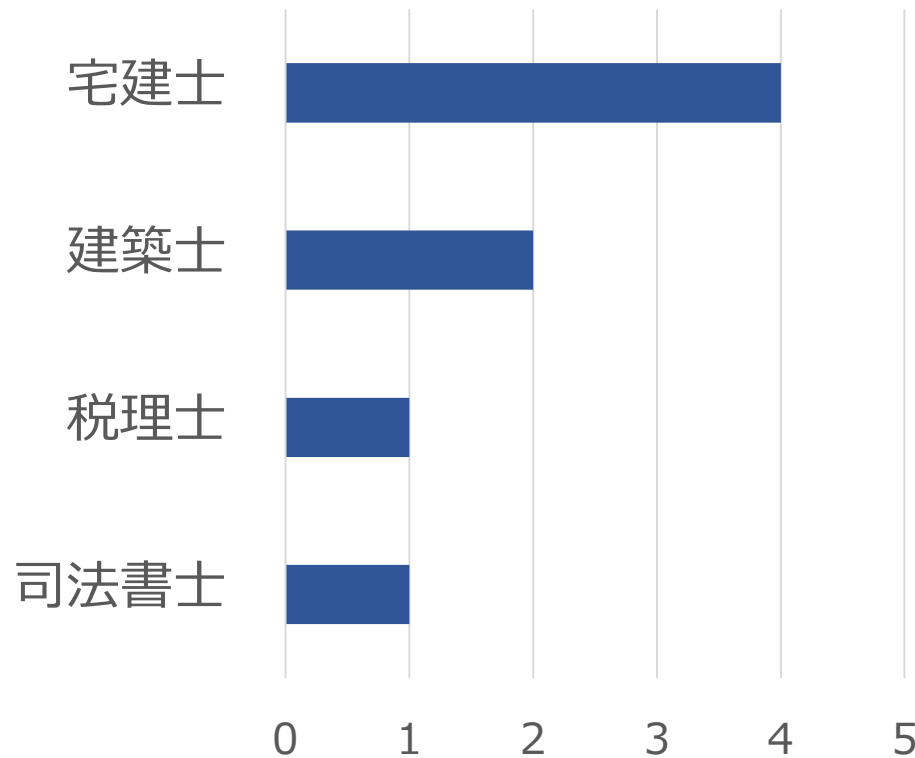
〈質疑等〉

- ①土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）指定について
- ②建築・増築・解体等の業者一覧の提供について

相談実施件数

8件

〈相談相手の内訳〉



〈相談内容〉

賃貸・売却・解体・リフォーム

条件が悪い空き家の賃貸・売却

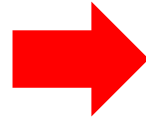
空き家を活用するための進め方

空き家の相続

危険区域指定された物件の活用方法

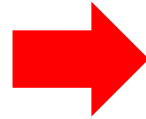
〈相談後の参加者の反応〉

家族・親族との相談



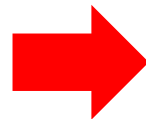
空き家を考えるきっかけに。

空き家バンクへの登録

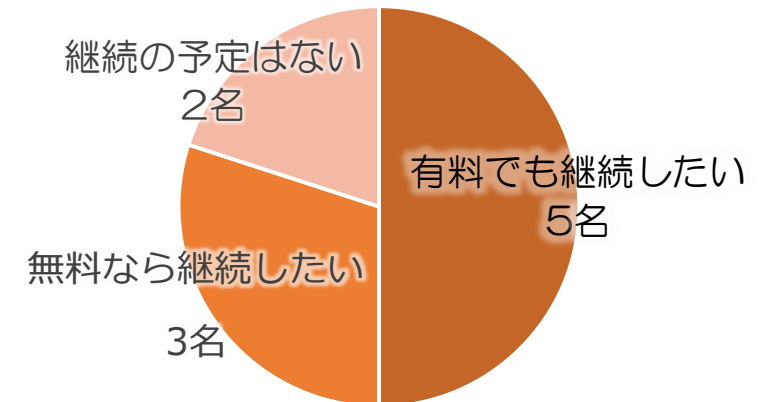


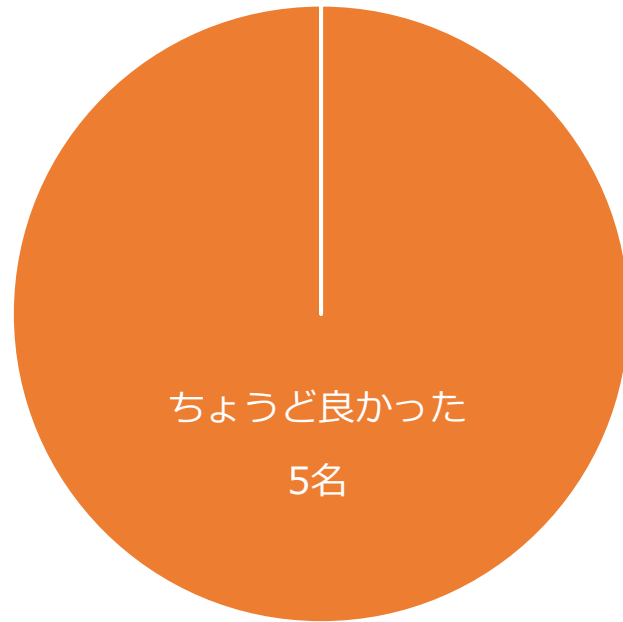
現在、空き家バンク登録に向け調整中

継続した団体との相談

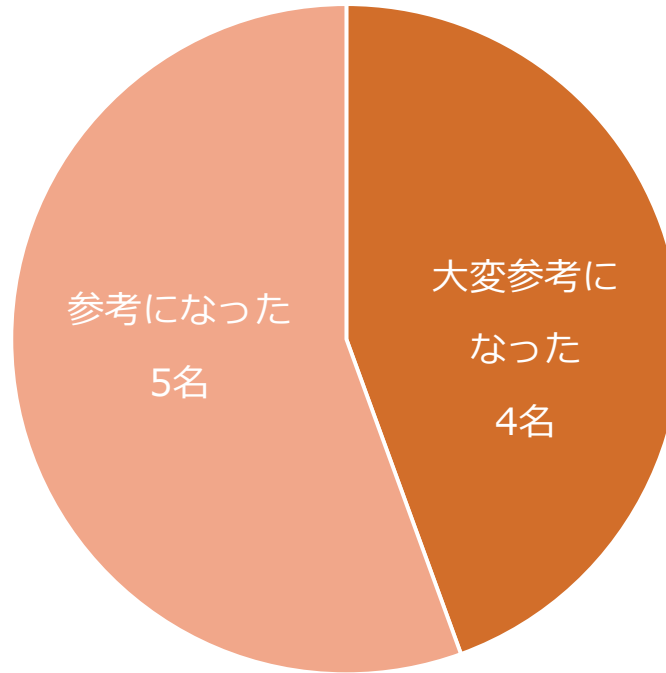


有料でも相談をしたいという参加者も多数いる。

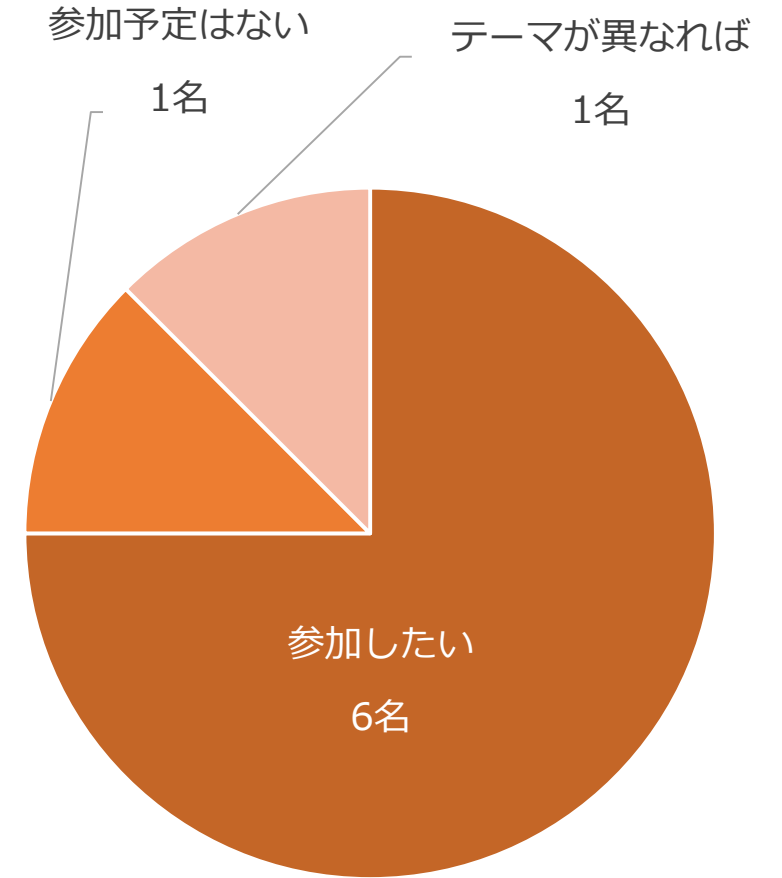




〈相談会の設定時間〉



〈今後の参考になったか〉



〈また参加したいか〉

＜セミナーと相談会の感想など＞ ※自由記入

- 空き家ではなく、調整区域の納屋であったが親切に対応していただいた。（50歳代）
- 本日は、司法書士さんとちょうど空いていた税理士さんと双方に相談に来てもらい、ヒントになる相続の仕方を知ることができ、大変良かったです。（70歳代）
- 空き家の修繕業者の情報はじめとする空き家問題の解決に向けたアクションを促すデータベースや方策について（70歳代）
- 空き地診断の支援について、得るか、貸すか、壊すかを定めるために実地診断を行うための支援について（70歳代）

＜今後希望する講演テーマや相談したい内容など＞ ※自由記入

- 空き家バンク以降の引き続きの対応をお願いします。（50歳代）